

第7回研究成果発表会プログラム(平成30年3月10日 於東京大学工学部11号館)

講演時間	研究題目	講演者	講演者所属	共同研究者
13:00～	実験者の専門の違いによるガラス容器の取扱いダイナミクス	辻 佳子	東京大学環境安全研究センター	原 千鶴(東京大学)、坂井 延寿(東京大学)
13:15～	高温・低温物質使用における保護手袋装着時の表皮温度ダイナミクス	岡田 正弘	東京大学環境安全研究センター	原 千鶴(東京大学)、辻 佳子(東京大学)
13:30～	寒剤漏洩時の疑似閉鎖空間における酸素濃度ダイナミクス	坂井 延寿	東京大学環境安全研究センター	原 千鶴(東京大学)、辻 佳子(東京大学)
13:45～	実験室内動線情報に基づく実験者行動の解析	采女 勝紀	東京大学大学院新領域創成科学研究科	根津 友紀子(東京大学)、大島 義人(東京大学)
(休 憩)				
14:15～	センシング技術を用いた実験室利用実態の可視化の重要性	根津 友紀子	東京大学大学院新領域創成科学研究科	林 瑠美子(名古屋大学)、山本 仁(大阪大学)、大島 義人(東京大学)
14:30～	実験行動のモデル化を目指した学生実験の行動解析	齋藤 陵賢	東京大学大学院新領域創成科学研究科	根津 友紀子(東京大学)、大島 義人(東京大学)
14:45～	1/10スケールモデルを用いた大学実験室の気流環境の解析	山口 里奈	東京大学大学院新領域創成科学研究科	根津 友紀子(東京大学)、西田 淳(鹿島(株))、山本 仁(大阪大学)、大島 義人(東京大学)
15:00～	化学LAB合理性と実験環境性能の相関一考	北村 規明	REHSE	
(休 憩)				
15:30～	過酸化水素ガス殺菌技術の局所空間への応用 ～パスボックス・安全キャビネット等への利用～	上山 謙一郎	(株)グロービッグ	岡崎 貢((株)グロービック)、桑原 浩輔(大和製罐(株))
15:45～	オープン実験台作業での有害蒸気暴露リスク評価に基づいた暴露低減機構の開発	山本 仁	大阪大学安全衛生管理室	百瀬 英毅(大阪大学)
16:00～	実験室における潜在リスクの高い事故例とその再発防止策	中川 浩行	京都大学工学研究科	
16:15～	事故・災害報告書の内容分析による特徴抽出	新川 晃平	名古屋大学大学院環境学研究科	林 瑠美子(名古屋大学)、栗本 英和(名古屋大学)、村田 静昭(名古屋大学)
(休 憩)				
16:45～	化学物質の危険有害性情報のラベル表示方法に関する調査及び開発	林 瑠美子	名古屋大学環境安全衛生管理室	富田 賢吾(名古屋大学)、喜多 敏博(熊本大学)、山口 佳宏(熊本大学)
17:00～	野外における研究・教育活動の安全向上に向けた取り組み	田中 俊憲	沖縄科学技術大学院大学	金城 小百合(沖縄科学技術大学院大学)
17:15～	外国人のための安全教育教材の開発を目指した検討	主原 愛	東京大学大学院新領域創成科学研究科	大島 義人(東京大学)